多文化共生の推進に係る指針・計画の策定状況

（団体数、%）

<table>
<thead>
<tr>
<th>回答</th>
<th>都道府県</th>
<th>指定都市</th>
<th>市（指定都市除く）</th>
<th>区</th>
<th>町</th>
<th>村</th>
<th>計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>策定している</td>
<td>47 (100%)</td>
<td>20 (100%)</td>
<td>550 (71%)</td>
<td>21 (91%)</td>
<td>210 (28%)</td>
<td>26 (14%)</td>
<td>874 (49%)</td>
</tr>
<tr>
<td>1.多文化共生に関する指針・計画を単独で策定している</td>
<td>19 (40%)</td>
<td>9 (45%)</td>
<td>76 (10%)</td>
<td>8 (35%)</td>
<td>3 (0%)</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>115 (6%)</td>
</tr>
<tr>
<td>2.国際化施策一般に関する指針・計画の中で、多文化共生施策を含めている</td>
<td>19 (40%)</td>
<td>9 (45%)</td>
<td>56 (7%)</td>
<td>3 (13%)</td>
<td>8 (1%)</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>95 (5%)</td>
</tr>
<tr>
<td>3.総合計画の中で、多文化共生施策を含めている</td>
<td>9 (19%)</td>
<td>2 (10%)</td>
<td>418 (54%)</td>
<td>10 (43%)</td>
<td>199 (27%)</td>
<td>26 (14%)</td>
<td>664 (37%)</td>
</tr>
<tr>
<td>策定していない</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>222 (29%)</td>
<td>2 (9%)</td>
<td>533 (72%)</td>
<td>157 (86%)</td>
<td>914 (51%)</td>
</tr>
<tr>
<td>4.策定していないが、今後策定の予定がある</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>29 (4%)</td>
<td>2 (9%)</td>
<td>24 (3%)</td>
<td>5 (3%)</td>
<td>60 (3%)</td>
</tr>
<tr>
<td>5.策定しておらず、今後策定の予定もない</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>193 (25%)</td>
<td>0 (0%)</td>
<td>509 (69%)</td>
<td>152 (83%)</td>
<td>854 (48%)</td>
</tr>
<tr>
<td>計</td>
<td>47 (100%)</td>
<td>20 (100%)</td>
<td>772 (100%)</td>
<td>23 (100%)</td>
<td>743 (100%)</td>
<td>183 (100%)</td>
<td>1788 (100%)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）令和2年4月総務省自治行政局国際室調査による。 （令和2年4月1日現在）
（注）回答率100%